デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ) 実施状況及び効果検証(令和6年度実績)

			五(アンダル美表ダイフ) 美胞仏流及び知来快	担当課名	総事業費(円)	うち交付金 (円)	経費内訳	KPI(重要業績評価指標)					【令和6年度】	
	実施年度	事業名	事業概要					<u> </u>	単位		R5年度末	R6年度末	R7年度末 R8年月	事業内容と事業評価
1	R5 情	GISを活用したインフラ 情報等の公開・通報受 付事業	・GISによるインフラ情報、行政情報の縦覧可能なウェブサイトの構築により、24時間365日いつでも情報取得できる環境を整え、地域・住民や事業者に向けオープンデータの利活用における利便性向上を図る。また来庁機会削減による新型コロナ感染対策にも繋がる非接触サービスの向上を図る。・投稿機能より位置情報や内容確認ができる通報受付の環境構築により、スムーズな修繕対応に繋げる。	行革DX推進課	50, 396, 500	25, 198, 250	・住民投稿システム 3,400,000円 ・庁内情報共有ツール 3,800,000円 ・電子情報取り込み(住基マップ)2,500,000円 (2)データ作成 ・航空写真撮影 3,000,000円 ・航空レーザ計測 6,000,000円 ・地形図修正業務 16,373,000円 (3)システム利用料(R6.2~R8.3)5,742,000円 (4)消費税 4,581,500円	GISのアクセス件	件/年	目標値	1,300	6,500	9, 100	事業の評価については、取りまとめ課の担 当者レベルで実施しているところである
								数		実績値	未計測	21177	-	が、公開GISではアクセスログによる件数が 示すとおり目標としていた件数を上回る状
								投稿機能による利 用者からの投稿情		目標値	10	60	60	況である。ただ利用者満足度については、 幅広くアンケート調査ができておらず、客
								報の公開件数		実績値	未計測	0	-	観的な改善意見などを情報収集できるように取り組む。また庁内統合型GISの活用評価については各担当課においてシステムによる効率的な運用ができるよう、サービス提供事業者と共にヒアリングを実施し改善案を提示した。
								利用者のサービス	ポイント	目標値	3	3.5	4	
								の満足度		実績値	未計測	4	-	
								通報受付から対応までに要する時間	時間/年	目標値	12.5	75	75	
								の削減		実績値	未計測	33.5	-	
2	R6 P	放課後児童クラブ入会申請手続きのオンライ	ローコードツールの導入による放課後児童クラブ入会申請手続きのオンライン化を行い、手続きに要する市民の時間的制約や来庁等の手続き負担を軽減するとともに、アプリ開発に専門性を更しないツールの特性を活かし、作成事例をもとにした他手続きのオンライン化へと庁内横展開を進める。また、ツールの機能を更に活用し、入退室時の保護者への自動メール送信や、データベースに蓄積された情報の分析に基づくサービス向上及び活用促進を行う。		6, 970, 260	3, 485, 130	・210ライセンス×1年一括 1,968,120円 (3) プラグイン利用料 1,984,180円 (4) メールサーバ利用料 59,840円	オンライン申請の	%	目標値		60	70	80 委託事業者のノウハウを活かし、より効果 的なアンケート項目について支援を受けな
								利用率		実績値		75		がら、主として事業の評価は事業担当課内で行った。利用者に対してアンケートを行うことで課題(未申請者のみに向けた広報の方法を制造を制造している。 1555 の精査等)も見えてきたため、つまた、担当課以外にも行革部門やデジタル部門が協力して事業を推進したため、単にアプリを導入するだけではない業務全体のスリム化や電子申請の機能面での強化(UI等)を開発中に取り入れることができた。
								入退室管理サービ	%	目標値		35	45	
								スの利用率		実績値		0.8		
								オンライン申請の	%	目標値		70	75	
								利用者満足度		実績値		100		
								入退室管理サービ	%	目標値		70	75	
								スの利用者満足度		実績値		67	-	